

4. 教育内容の主な改善事項

- 前回改訂において2～3割程度授業時数を増加し充実させた内容を今回も維持した上で、**日常生活等から問題を見いだす活動**（小：算数、中：数学）や見通しをもった観察・実験（小中：理科）などの充実によりさらに学習の質を向上
- 必要なデータを収集・分析し、その傾向を踏まえて課題を解決するための**統計教育の充実**（小：算数、中：数学）、自然災害に関する内容の充実（小中：理科）
- 発達の段階に応じた、**語彙の確実な習得**、意見と根拠、具体と抽象を押さえて考えるなど**情報を正確に理解し適切に表現する力の育成**（小中：国語）
- 学習の基盤としての各教科等における言語活動（実験レポートの作成、立場や根拠を明確にして議論することなど）の充実（小中：総則、各教科等）

